

50年表一覧

- 1968 (昭和43年)「天城抗火石」と出会う
- 1969 (昭和44年)「澤本商事」創業
「アマギ導熱工業株式会社」北陸営業所にて焼却炉事業を行う
- 1979 (昭和54年)「マクロビオティック」と出会う
- 1981 (昭和56年)「有限会社澤本商事」として法人化
- 2003 (平成15年)「株式会社澤本商事」に名称変更
北陸銀行から私募債1億5000万円を受ける
- 2004 (平成16年)「微乾燥写真」を撮ることによって
水の性質を読み解くことができるようになった

1970

1980

1990

2000

2010

2020

排水処理

1969 (昭和44年)
S製薬A工場「排水処理プラント」初導入

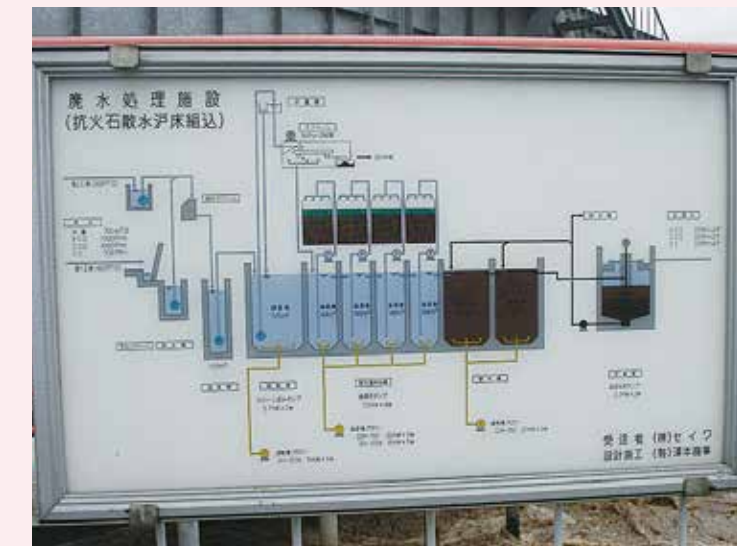
1972 (昭和47年)
石川県立農業短期大学との共同研究により
世界初の「牛糞尿処理装置」を開発

1977 (昭和52年)
牛糞尿処理装置発明協会の発明大賞受賞

1979 (昭和54年)
広島県養豚共同組合「排水処理装置」導入



1997 (平成9年)
愛知県飲料食品加工工場
「前処理プラント」導入



2002 (平成14年)
石川県公園池
「浄化プラント」導入



2015 (平成27年)
山形県缶詰工場
「前処理プラント」導入



水の改質

1971 (昭和46年)
野木教授と
ランチュウの研究

1977 (昭和52年)
有限会社秋山商会(現株式会社サナ)と
代理店契約を結び、生物による排水処理
及び共同開発を行う



1981 (昭和56年)
有限会社アキヤマ(現株式会社サナ)と共に
SANA-Si-M(可溶性珪酸)の研究

1984 (昭和59年)
有限会社アキヤマ
と共同開発した
「SANA-NP」が
ヒット商品となる



1999 (平成11年)
天城抗火石の力によって水を改質する
「造水器」の開発販売



2003 (平成15年)
温泉施設に「レジオネラ対策プラント」納入

2006 (平成18年)
エマルジョン燃料製造装置の開発販売

2009 (平成21年)
金沢大学と改質水解明の共同研究開始

2010 (平成22年)
群馬高専と共同研究開始
機械学会に切削油改質成果発表

2011 (平成23年)
改質水による木材乾燥技術の確立

2012 (平成24年)
切削液の開発が経済産業省新連携事業に認定

2015 (平成27年)
大手ベアリングメーカーに「切削油改質装置
AGAINシステム」導入

農業 水産 畜産

1977 (昭和52年)
帯広畜産大学、有限会社秋山商会との
共同研究により沖縄のクロレラ培養に成功

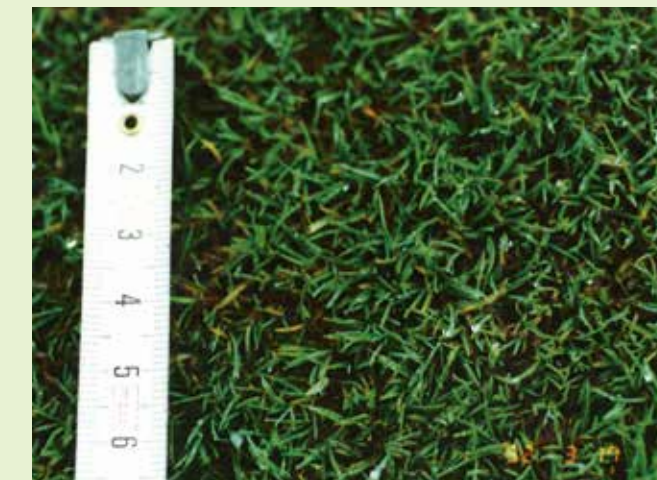


1980 (昭和55年)
岡山市の漁業組合からの依頼で
ヒラメ養殖の成功



1991 (平成3年)
帯広畜産大学、有限会社アキヤマとの
共同研究によりゴルフ場向け資剤
「GOシリーズ」の開発に成功

1995 (平成7年)
無農薬野菜
果樹の指導
資剤販売活動開始



2008 (平成20年)
埼玉の農家さんに無農薬野菜
果樹やお茶の指導



2013 (平成25年)
「アワビ養殖プラント」導入



健康関連

1972 (昭和47年)
(有)炭素工房と
「健康炭」の製造
方法を共同開発
実用化に成功



天城抗火石



天城抗火石
「GOボール」



2003 (平成15年)
「健康陶器」開発販売

天城抗火石を
使ってつくられた
陶器



2016 (平成28年)
金沢大学より健康炭の免疫力増強
飲用への安全性の
効果を実証するデータがでる